

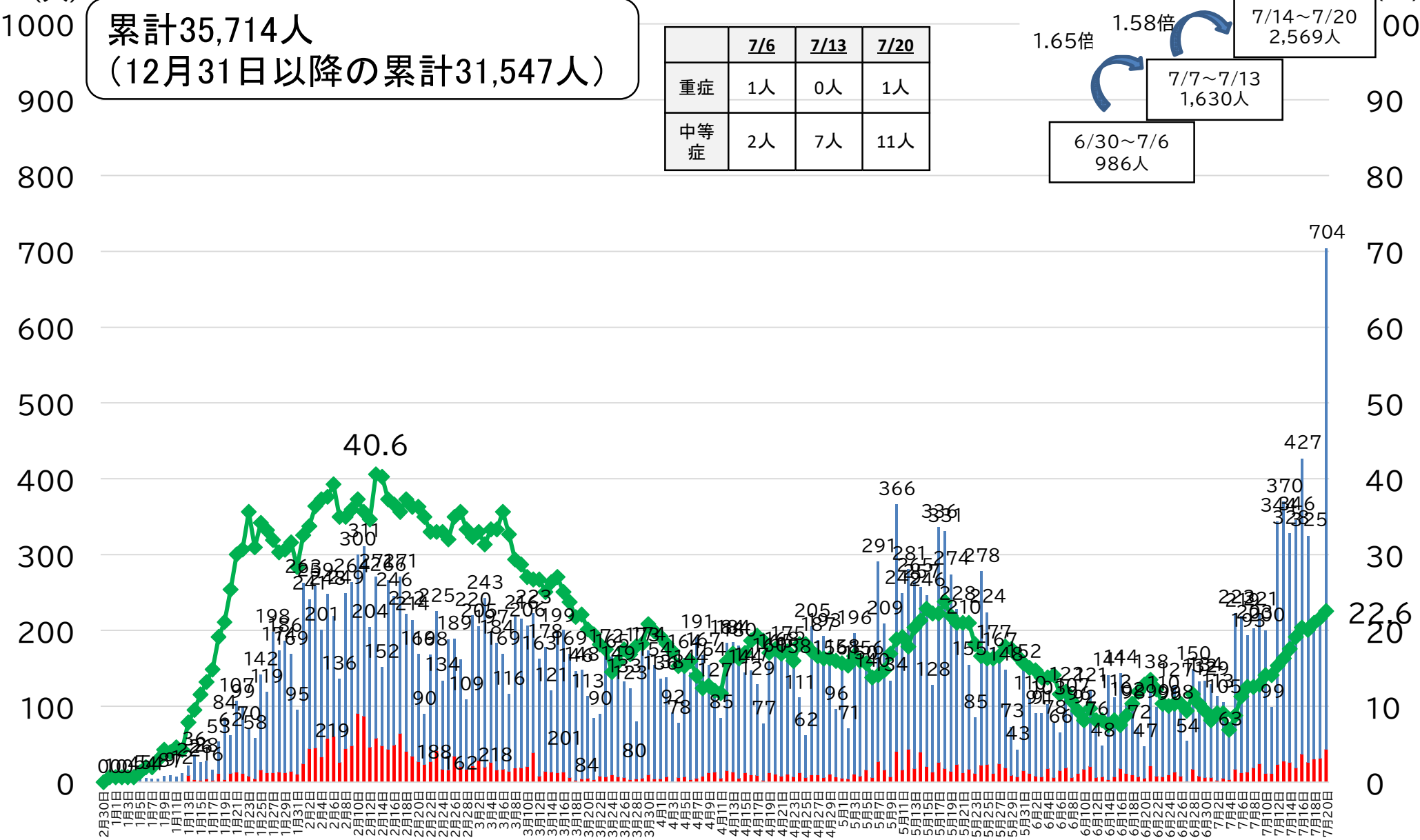
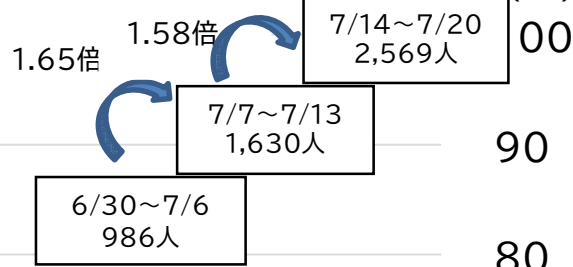
新型コロナウイルス感染者数等の推移(日毎)(令和3年12月31日～令和4年7月20日)

(人)

(%)

累計35,714人
(12月31日以降の累計31,547人)

	7/6	7/13	7/20
重症	1人	0人	1人
中等症	2人	7人	11人



報道発表日

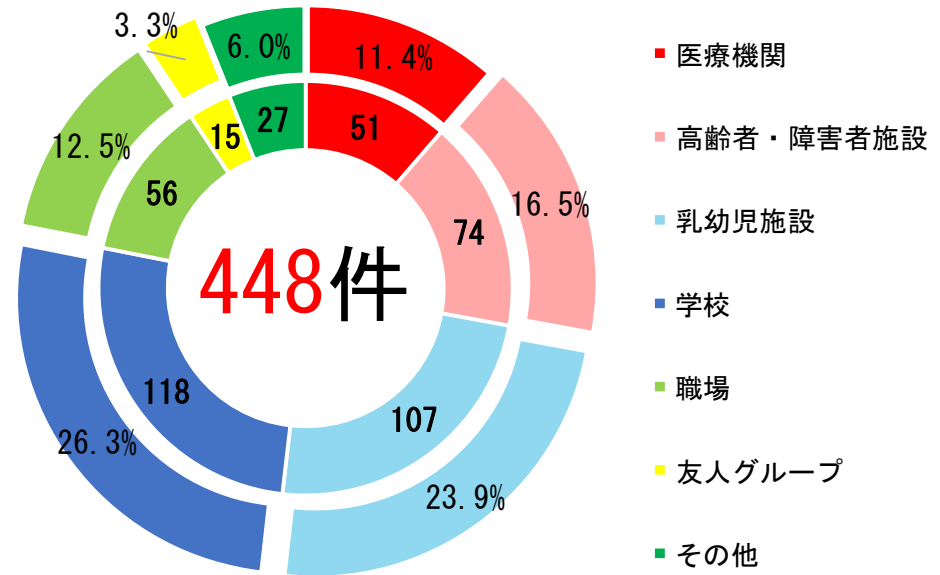
■ 70代以上 ■ 60代以下 ■ 患者数 ◆ 病床占有率

高知県の新型コロナウイルス感染症の対応目安

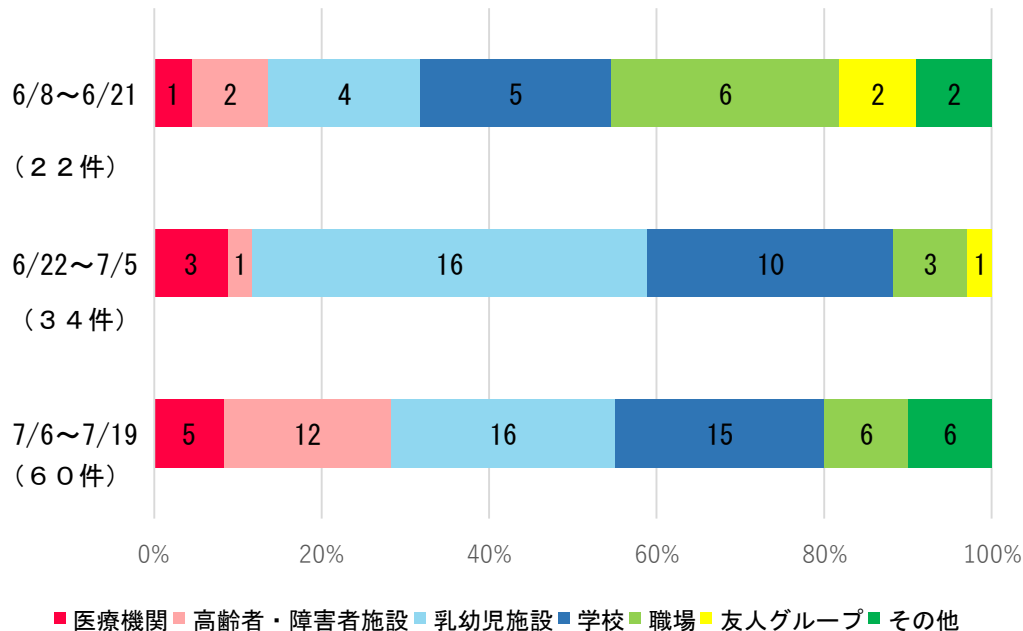
判断指標		県の状況（7月20日）	
		対判断指標	総合判断
①最大確保病床の占有率 (入院患者数/最大確保病床数)	感染観察（緑）：3%未満 注意（黄）：3%以上 警戒（オレンジ）：10%以上 特別警戒（赤）：25%以上 非常事態（紫）：40%以上	22.6% (72/319) うち重症用即応病床の占有率：4.2% (1/24)	警戒 ②全療養者数、③直近7日間の新規感染者数及び⑥PCR陽性率は「非常事態」レベル、④直近7日間の70歳以上の新規感染者数は「特別警戒」レベルとなっているが、その他の指標が「警戒」等であることから、総合判断は「警戒」とする。
②全療養者数	警戒（オレンジ）：490人以上 特別警戒（赤）：1,260人以上 非常事態（紫）：2,100人以上	3,131人	
③直近7日間の新規感染者数	感染観察（緑）：140人未満 注意（黄）：140人以上 警戒（オレンジ）：420人以上 特別警戒（赤）：1,120人以上 非常事態（紫）：1,960人以上	7/14～7/20 全数:2,569人 (うち感染経路不明数:952人) ※前週(7/7～7/13)：1,630人	
④直近7日間の70歳以上の新規感染者数	警戒（オレンジ）：70人以上 特別警戒（赤）：210人以上 非常事態（紫）：560人以上	7/14～7/20 全数:212人	
⑤感染経路不明割合 (直近7日間) ※ステージ「警戒」以上での場合に適用	警戒（オレンジ）：50% 特別警戒（赤）：50% 非常事態（紫）：50%	7/14～7/20：37.1% (952/2,569)	
⑥PCR陽性率 (先週1週間)	特別警戒（赤）：5% 非常事態（紫）：10%	7/11～7/17 40.4% (2,214/5,484) (衛生環境研究所以外の検査を含む)	

第6波におけるクラスターの発生状況 (R4.1.5~R4.7.19)

- ◆ 第1波から現在までのクラスター発生は508件。その内、第6波における現在までの発生は448件、88.2%を占める
- ◆ 1月の発生は26件、2月は75件、3月は74件、4月は66件、5月は79件、6月は53件、7月はこれまでに75件
- ◆ 乳幼児施設や学校、高齢者施設等におけるクラスターが多く見られる



＜2週間毎のクラスターの件数の推移＞



＜クラスターによる感染者数＞

施設・グループ	件数	感染者数
医療機関	51	1,458人 (患者982人、従事者476人)
高齢者・障害者施設	74	1,133人 (利用者734人、従事者399人)
乳幼児施設	107	1,096人
学校	118	1,249人
職場	56	469人
友人クラスター	15	89人
その他	27	191人

直近1週間（7/13～7/19）の人口10万あたりの感染者数・病床使用率

R4.7.19時点

病床占有率 順位

順位	都道府県	感染者数	病床占有率	順位
1.	沖縄県	1544.08	73.7%	1
2.	熊本県	893.8	53.8%	3
3.	島根県	822.5	38.5%	15
4.	東京都	804.56	38.5%	15
5.	佐賀県	778.98	37.9%	18
6.	福岡県	737.01	39.3%	12
7.	大阪府	714.94	37.9%	18
8.	鹿児島県	665.89	44.4%	7
9.	宮崎県	617.63	29.7%	27
10.	大分県	610.4	40.2%	10
11.	神奈川県	581.93	49.1%	4
12.	兵庫県	555.35	44.1%	8
13.	奈良県	555.16	33.0%	24
14.	京都府	537.96	34.8%	20
15.	愛知県	520.56	29.6%	28
16.	埼玉県	519.93	38.0%	17
17.	千葉県	482.2	41.7%	9
18.	鳥取県	476.68	26.3%	33
19.	青森県	468.58	47.0%	5
20.	滋賀県	455.5	44.6%	6
21.	福井県	455.36	22.0%	39
22.	和歌山県	445.6	57.5%	2
23.	長崎県	414.15	32.5%	25
24.	静岡県	404.19	31.7%	26
25.	三重県	399.55	39.6%	11
26.	愛媛県	380.57	38.6%	14
27.	石川県	379.95	18.3%	43
28.	香川県	363.38	22.5%	38
29.	岐阜県	351.44	29.1%	29
30.	群馬県	329.53	33.6%	23
31.	山口県	327.78	34.1%	22
32.	高知県	323.2	21.6%	42
33.	山梨県	319.64	24.2%	34
34.	岩手県	298.22	26.9%	32
35.	広島県	296.71	39.3%	12
36.	徳島県	290.18	28.9%	30
37.	岡山県	286.16	12.6%	46
38.	栃木県	264.9	23.4%	37
39.	富山県	262.75	15.0%	45
40.	茨城県	254.8	22.0%	39
41.	宮城県	234.23	23.9%	35
42.	長野県	228.32	21.9%	41
43.	新潟県	221.33	17.5%	44
44.	北海道	215.46	10.7%	47
45.	秋田県	212.61	23.9%	35
46.	福島県	196.55	34.4%	21
47.	山形県	173.78	28.0%	31

単位：人、%

出典：10万人あたり（NHK）、病床占有率（各都道府県ホームページ）

高知県の新型コロナウイルス感染症の状況について

	第1～3波	第4波	第5波	第6波	
				R4年1月～3月	R4年4月～6月
患者総数	884	1,125	2,158	13,042	13,583
死亡数	17	14	2	68	15
(率)	1.92%	1.24%	0.09%	0.52%	0.11%
重症者数	25	48	30	66	10
(率)	2.8%	4.3%	1.4%	0.5%	0.1%
中等症者数	51	113	81	188	84
(率)	5.8%	10.0%	3.8%	1.4%	0.6%

高知県における新型コロナウイルス感染症対応の目安（暫定版） 令和4年3月5日変更

判断指標 ※1	ステージ	感染観察（緑）	注意（黄）	警戒（オレンジ）	特別警戒（赤）	非常事態（紫）		
	最大確保病床の占有率 〔直近7日間の新規感染者数の想定〕	3%未満 〔140人未満〕	3%以上 〔140人以上〕	10%以上 〔420人以上〕	25%以上 〔1,120人以上〕	40%以上 〔1,960人以上〕 (即応病床の占有率：50%以上)		
国の分科会のレベル分類		レベル0 (感染者ゼロレベル)	レベル1 (維持すべきレベル)	レベル2 (警戒を強化すべきレベル)		レベル3 (対策を強化すべきレベル)	レベル4 (避けたいレベル)	
共通事項		<input type="checkbox"/> 「新しい生活様式」等の実践 (例) ・身体的距離(1~2m)の確保 ・マスクの着用 ・手洗いや手指消毒 ・咳エチケット ・こまめに換気 ・公共交通機関では会話は控えめに ・会食の際に会話が主となる時間帯にはできる限りマスクの着用を ・食事は大皿は避けて料理は個々に ・大声での会話や「献杯・返杯」は避けて ・マスクを外してのカラオケは控えて ・テレワークやローテーション勤務 ・オンライン会議の推奨 <input type="checkbox"/> 各店舗における適切な感染対策の徹底						
対応方針 ※2	外出	「3密」の徹底回避			混雑した場所や感染リスクの高い場所への外出自粛を呼びかけ			
	休業等の要請	-			一定の業種 ※3 の休業、 営業時間短縮の要請の検討	一定の業種 ※3 の休業、 営業時間短縮の要請		
	会食	(共通事項に留意)			可能な範囲で 規模縮小・時間短縮	4人以下、2時間以内 ※4 (ワクチン・検査パッケージ等の活用により緩和※5)	4人以下、2時間以内 ※4(ワクチン・検査パッケージ等の停止の検討)	
	イベント等	(国の基本的対処方針、業種別ガイドライン等に基づき対応)			「人数」、「収容率」上限の設定を検討 (ワクチン・検査パッケージ等の活用により緩和※5)			「人数」、「収容率」上限の設定(ワクチン・検査パッケージ等の停止の検討)
	県立学校	市町村毎の感染状況等を踏まえて判断 ※6						
	県立施設	開館			使用制限の検討			
	他県との往来	全国の感染状況と感染拡大のリスク等を踏まえて判断						

まん延防止等重点措置相当

緊急事態措置相当

※1 判断指標については、「最大確保病床の占有率」や入院中の重症者数等のほか、従来活用してきた各種指標（直近7日間の新規感染者数、感染経路不明割合、PCR陽性率等）も考慮し、ステージを総合的に判断する。また、患者の発生が一部の地域に限定される場合は、当該地域のみを「注意」「警戒」とするなど、地域の実情に応じて柔軟に判断することがある。

※2 感染が急速に拡大し、医療提供体制のひっ迫が見込まれる場合等においては、強い行動制限を要請する場合がある。

※3 休業等を要請する「一定の業種」については、県内の感染事例や国の基本的対処方針等を考慮して決定するものとする。第三者認証制度の適用店舗については、営業時間短縮の要請を行わない場合もある。

※4 同居の家族のみの会食は、人数制限の対象としない。

※5 「ワクチン・検査パッケージ制度」又は「対象者に対する全員検査」を活用することにより、制限を緩和するもの

※6 県立学校については、文部科学省の「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」や県教育委員会独自の基準に基づき、市町村毎の感染状況等を踏まえ、休業等を判断するものとする。

- 全国的に感染が急拡大しており、本県でも過去最多の感染者が確認されました。
- 今後、夏休みやお盆休みといった人の移動が多くなる時期となりますので、**今一度、基本的な感染防止対策の徹底**をお願いします。

1 お一人お一人が基本的な感染防止対策の徹底を！

- ・「不織布マスクの正しい着用」「3密の回避」「十分な換気」「手指消毒」を徹底してください。
- ・特に室内では、エアコン使用時においても定期的に窓を開けるなど、換気を徹底してください。

2 症状のある方は医療機関で受診を！

- ・発熱、喉の痛みなどの症状がある方は、通勤、通学や外出を控えていただくとともに、検査協力医療機関での受診をお願いします。

3 積極的な無料検査の活用を！

- ・無症状でも感染に不安を感じる方は、県が設置する検査会場や薬局等、県内170か所で無料検査を受けることができます。
(県：人出が多くなるお盆休み期間中は、無料検査会場を拡充予定)

4 早期のワクチン接種を！

- ・3回の接種を終えられていないすべての県民の皆さんは、早期のワクチン接種をお願いします。
- ・ワクチンの4回目接種について、対象となる60歳以上の方や18歳以上で基礎疾患を有する方等は、速やかなワクチン接種をお願いします。
(県：医療従事者や高齢者施設等の従事者を対象とした4回目のワクチン接種を準備)

5 クラスター対策の徹底を！

- ・高齢者施設や医療施設、乳幼児施設、学校等については、引き続き基本的な感染防止対策を徹底するとともに、施設等の従事者の方は、日頃から体調管理にも留意してください。
(県：中央東・中央西福祉保健所管内の高齢者施設等に従事する方への集中検査を実施)